

真空切替ユニットの購入
仕様書

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所

臨界ホット試験技術部 実用燃料試験課

1. 件名

真空切替ユニットの購入

2. 目的

本真空切替ユニットは、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）原子力科学研究所の燃料試験施設に設置している一般高圧ガス製造施設「試験燃料棒加圧封入装置」に用いるものである。これらを購入することにより、高圧ガス保安法第8条第1号で定める技術上の基準に適合するように維持することが可能となる。

3. 購入品仕様

(1) 対象設備

名称 試験燃料棒加圧封入装置
施設区分 第一種高圧ガス製造施設(小規模非連結製造施設)
ガス種類 Ar+He
設計圧力 9MPa
常用圧力 8MPa

(2) 仕様及び数量

助川電気工業(株)製の以下の製品（相当品可とする）

品名	仕様／型番	員数
真空切替ユニット	ユニット（3）（図番：DD-022-711）	1式

4. 提出書類

高圧ガス設備試験成績書（(1)から(3)を含む）・・・ 3部

- (1) バルブ：強度計算書、耐圧試験、気密試験
- (2) 配管：強度計算書、ミルシート、気密試験、耐圧試験
- (3) 組立品：気密検査

5. 検査

納入時に以下の検査を実施する。

- (1) 外観検査：有害な傷、変形等のないことを目視により確認する。
- (2) 員数検査：3項に記載された内容と相違のないことを目視により確認する。
- (3) 性能検査：所定の性能を有していることを4項に記載されたの提出書類により確認する。

6. 納期

令和6年12月27日

7. 納入場所及び納入条件

(1) 納入場所

茨城県那珂郡東海村大字白方2番地4

原子力機構 原子力科学研究所 燃料試験施設 管理棟

(2) 納入条件

持込渡し

8. 検証方法

7項に示す納入場所に納入後、以下に示す事項が満足していることを検証する。

(1) 3項に示す仕様のとおりであること。

(2) 4項に示す提出書類が全て提出されていること。

(3) 5項に示す検査に合格していること。

9. 検収条件

8項の検証方法に満足していることをもって検収とする。

10. グリーン購入法の推進

(1) 本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA機器等）の採用が可能な場合は、これを採用するものとする。

(2) 本仕様に定める提出図書（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

11. 協議

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、原子力機構と協議の上、その決定に従うものとする。

12. その他

(1) 本真空切替ユニットは、「試験燃料棒加圧封入装置」のホットセル内部分において使用するものである。

(2) 本契約に係る不適合管理及び是正処置は、「原子力科学研究所不適合管理及び是正処置並びに未然防止処置要領」に従うこと。ただし、受注者が行う不適合処置や是正処置、報告等については、実用燃料試験課長が、不適合の内容や受注者の品質保証体制の整備状況に応じて、実施方法を受注者に指示する。

以上